

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	6	0	3部屋を人数によって調整しているが、身体の大 きな児童もいるため、工夫していても狭い。クー ルダウンや体を動かせる広々としたスペースが ほしい。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	1	法律上では適切配置数。声をかけあいながら 行っているが、支援に必要な職員数かという と、足りていない現状がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	7	1	0	建物は以前介護施設であった場所を使用して いるが、子どもに適しているかは分からない。子 ども達が過ごしやすい環境になるように定期的 に環境整備を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	7	1	0	朝の夕礼時に話し合い決めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	6	2	0	保護者アンケートと事業所評価の結果を配布 し、ミーティングの場で伝えたり、今後につい ての取り組みを話している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	7	1	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	6	1	1	第三者による外部評価は実施していないが、保 護者からのアンケート結果を参考に業務改善を 少しずつ行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	8	0	0	内部研修、外部研修はどちらにも参加し、実施 もしている。しかし、今年度は体制が途中で変 更となったことで、研修への参加する機会が減 った。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	8	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	6	2	0	計画しているが、実行まで出来ないこともある。 カード作成など簡単な物から作成して実施して いる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	8	0	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	6	2	0	やりたい活動はあり、案も出てくるが職員の人数 や利用児童の人数により出来ずに、固定化し てしまうことがある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	8	0	0	様々な視点から話し合いを行い、課題を設定し ているが、もっと細かに設定しても良いかもしれ ない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサー ビス計画を作成しているか	8	0	0	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	前日の様子を共有し、支援開始前に打ち合わせを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	支援終了後では共有する時間がないため、次の日の朝に、前日の様子とその日の支援の内容等の打ち合わせを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	1	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	1	サービス担当者会議自体がそんなに多くないが、開催される場合は、管理者とケース担当で参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	3	0	学校によって差がある。教員と話せる時には、引き渡し時や電話等で情報共有したり、伝達事項など確認している。お迎えの際に教員と会わない学校もあり、まだ適切に行えているとは言えない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	0	1	医療的ケアが必要な児童の受け入れは現在ないが、日常的に薬を服用している児童はいる。利用時の注意事項や服薬については、保護者を通じて情報共有している。また、利用時の状況も定期受診時に保護者に伝えてもらうことも行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	0	就学前に利用していた場所と情報共有はまだ出来ていない。保護者から、就学前の情報が載った資料を見せてもらい、支援の参考にしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	0	社内にある相談支援事業所の担当者を通じて情報共有してもらっている。また、必要であればケース会議の実施にも参加出来ることを担当者に伝えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	0	日程や日時が合えば参加している。ただ、日程や時間帯が合わないことも多く、参加出来ないことが多かった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	6	児童館に行く場合は、事前連絡をする事や、利用する人の情報を記入する必要がある。個人情報観点や、その手続き等を考えると最近児童館の利用を控えている。今後、障害のない児童と関わる機会は増やしていきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1	0	会議等は事業所の代表が参加している。研修などは職員へ共有し、参加者を募っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	連絡ノート、アプリ、送迎時、面談などで課題や今後についてを話している。また、必要に応じて細かいことを話す時には電話することもある。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	1	未回答1 ペアトレまでとは言えないが、助言をしたり、出来ることを提案することはある。実践してくれる家庭もあれば、話だけで終わってしまう家庭もあり、保護者により差が大きい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	7	就労ツアーを今年度も実施した。保護者が交流出来る場もあったが、自事業所からの参加者は少なかった。来年度は、保護者同士が交流できる機会を作りたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	7	今年度行う予定で考えていたが、体制が変わったことで実施に至らなかった。保護者からも時々、イベントに参加したい旨の話はある。参加の仕方を検討し、保護者や地域の方にも参加しやすいイベントを企画していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	チェックリストを毎月行ってもらい、そのチェックリストから出た意見を元に話し合いの場を設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	3	ヒヤリハットの活用がイマイチ出来ていない。共有の場を作り、対策をみんなで検討する場はある。今後ヒヤリハット報告書をもっと書きやすい書式に変えていきたい。